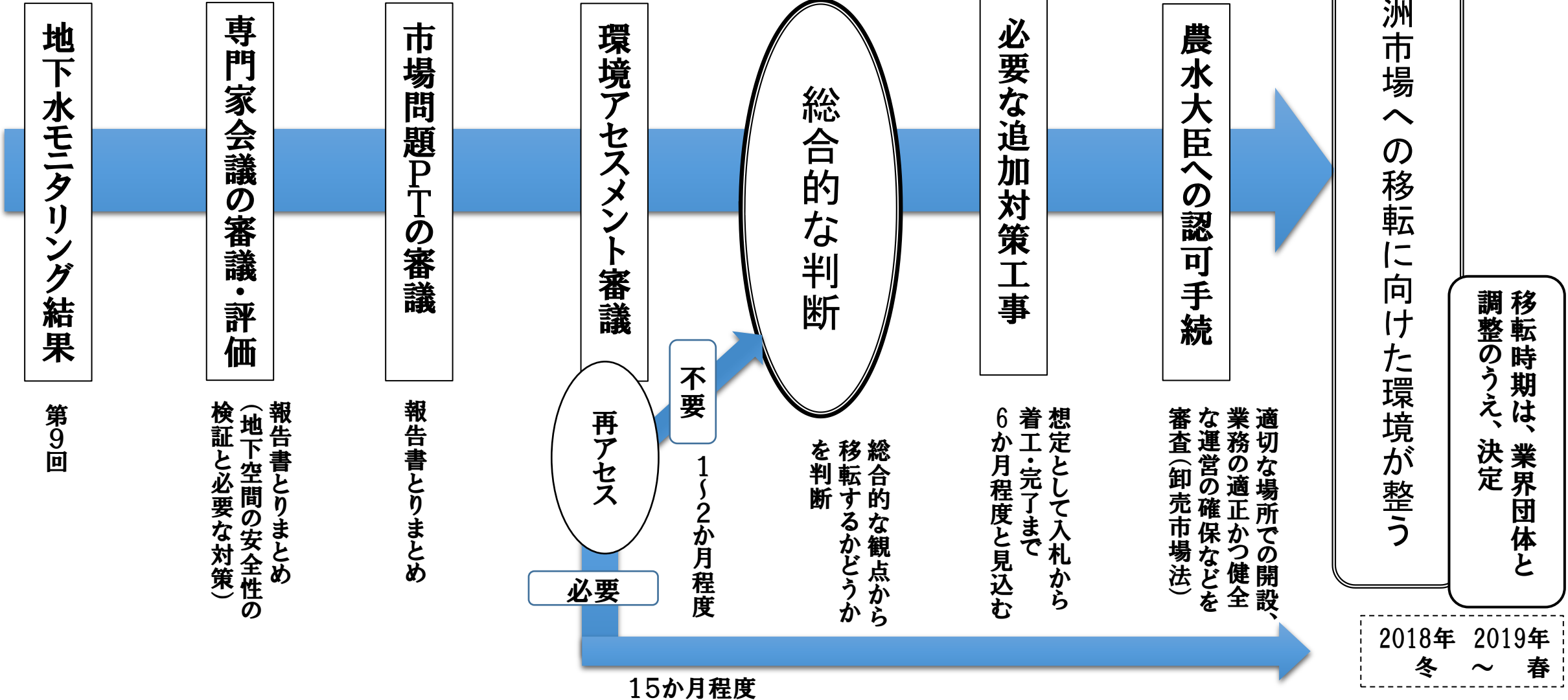




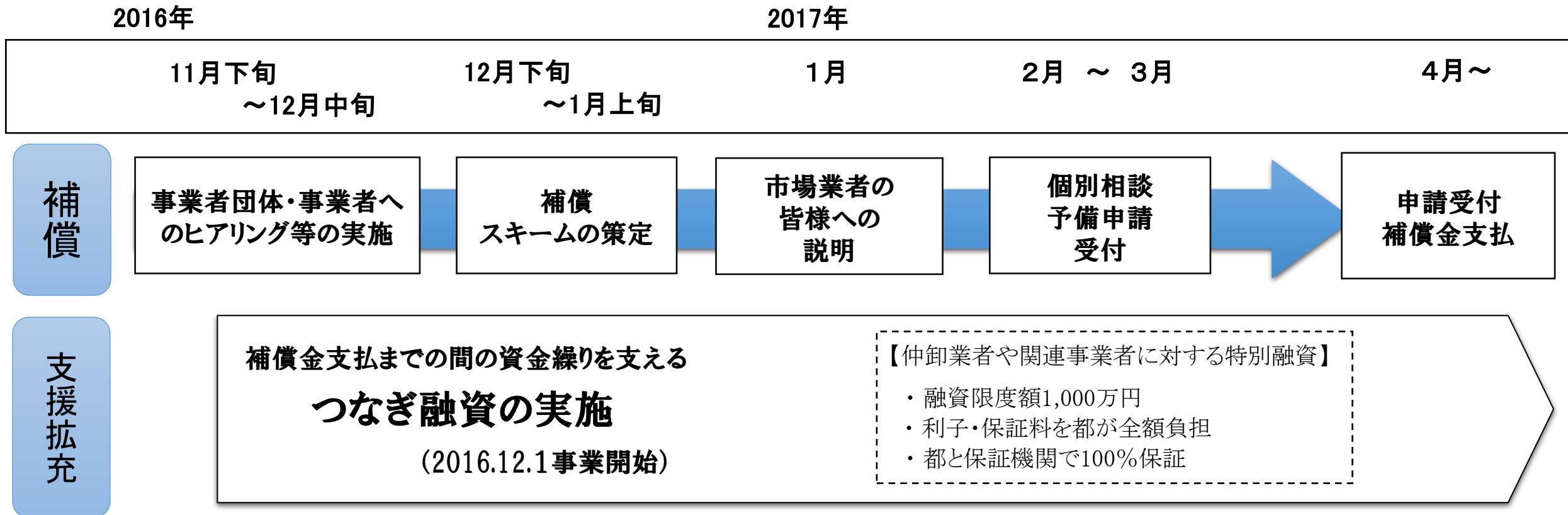
▶ 専門家会議、市場PT等は、審議を尽くして報告書を作成。よって、とりまとめ時期は、あくまで想定。



# 市場業者の皆様への対応

## 1 補償及び支援拡充

▶できる限り速やかに対応できるよう、引き続き努力



## 2 築地市場の補修

計画的に補修を行うこととし、緊急度・優先度の高いものから実施  
(雨漏り、床面、電気配線など)

## 豊洲市場維持管理経費について

### ○ 現状(移転前)

- ・ 当初試算700万円から503万円へ見直し、約200万円削減
- ・ 更なる経費削減に向け、精査中

### ○ 開場後(概算額)

- ・ 1日あたり概算額 2,100万円 ※ 築地:1日あたり約400万円
- ・ 現状(築地市場)との比較も考慮しつつ、経費削減に向け、引続き精査

※ 高いブランド力を有し、将来にわたって持続可能な豊洲市場としていくためのライフサイクルコストについて検証

## 環状第2号線について

- ◎ 東京2020大会は、地上部道路で対応。
- ◎ あわせて、交通制御などのソフト対策を含め総合的に検討。
- ◎ 市場機能移転後、本線(トンネル)を整備し、東京2020大会後に完成。

# 豊洲建物地下の滞留水について

- 豊洲の風評被害の大きな原因は、建物地下の滞留水
  - 現在の建物地下の滞留水は、専門家会議が滞留水・地下大気中の環境測定を統括し、評価中
  - 専門家会議の了解が得られ次第、ポンプによる強制排水を実施。排水完了のための工事期間は、精査中
- ＊地下水管理システムは、地下水位をAP+1.8m程度で維持管理するシステム。滞留水を排水する機能は付与されていない

## ●2012年5月30日打ち合わせ：第二次自己検証報告書17頁

＊東京都「竣工後10年以降は地下水のポンプアップを中止する可能性があり、その場合遮水壁レベルであるAP+4.0mまで地下水が上昇する可能性があり、建物下がプールになるのは避けたいこと、揮発した汚染物質が湧いてくる場合、盛土を施せば、拡散効果が得られる。」

＊日建設計「既に6街区は図面がフィックスし、社内では実施設計図を描き始め、後戻りはできない状況である。さらに、埋土分の工事延長の懸念があることから、埋土なしの与条件で進めていきたい。」